

2019年4月4日

4<sup>th</sup> Apr, 2019

大学院学生各位

To All Graduate Students

2019年度 基盤医学特論 開講通知 Information on Special Lecture Tokuron & Tokupro AY2019

特徴あるプログラム オミクス解析学プログラム

Omics Analysis Program

題目：腸内細菌による免疫・代謝疾患制御

Title : Regulation of immunological and metabolic disorders by intestinal microbiota

講師：長谷 耕二 先生

(慶應義塾大学薬学部・教授)

Teaching Staff : Dr. Koji HASE

(Professor, Keio University Faculty of Pharmacy)



日時：2019年4月24日（水）17:00～18:30

Time and Date : 24<sup>th</sup> Apr, 2019 17:00-18:30

場所：基礎研究棟 第2講義室

Room : Basic Medical Research Building Lecture room No.2

概説：

ノーベル生理学・医学賞受賞者である Joshua Lederberg は、「ヒトは、宿主細胞とその共生生物が結び付いた超生命体 (superorganism) と考えるべきである」と定義している。事実、我々の大腸内腔は、細菌の生育にとって最適な環境を提供しており、あらゆる環境中でも突出した高密度で細菌が棲息している。これらマイクロバイオーームは、必須アミノ酸、ビタミン、短鎖脂肪酸などの有用な代謝物を作り出す。一方、宿主免疫系は、病原微生物に対する生体防御応答を保証しつつ、マイクロバイオーームに対する免疫応答を抑制する。この免疫バランスが破綻すると、多様な全身性疾患の原因となる。本セミナーでは、腸内細菌由来の代謝物による自己免疫疾患や NASH の制御に関するメカニズムについて紹介したい。

使用言語：日本語

Language : Japanese

関係講座・部門等の連絡担当者：神経遺伝情報学・大野欽司、システム生物学・島村 徹平（内線 1980）

Contact : Division of Neurogenetics・Kinji Ohno, Division of Systems Biology・Teppei Shimamura (ext.1980)

事前連絡は不要です。

No registration required.